

平成29年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立福島高等学校

教育目標

世界のなかの日本人として高い理想を掲げ、豊かな徳性を備え、広く深い知性と健やかな心身をもつ有為な人材を育成する。

- (1) 個性を重んじ他を敬う広い心を養い、互いを認め共に生きる社会の進展に貢献する豊かな心を育てる。
- (2) 自律創造の精神と主体的学習の伝統を基本とし、理想を求めて健やかな生活を創造する豊かな知性を育てる。
- (3) 自然と生命の存在を尊ぶ深い心を養い、たくましい意志と実践力を備えた健やかな身体を育てる。

めざす生徒像

- (1) 主体的自律的に行動する生徒
- (2) 高い志をもって自己を高める生徒
- (3) 進んで心身を鍛える生徒

明治31年創立梅章のおしえ

「清らかであれ、勉勵せよ、世のためたれ」

教育方針

校長 菅野 誠

本校は、名実ともに本県を代表する高等学校として、豊かな人間性と幅広い教養を持ち、次世代を担い国際社会に貢献する生徒を育成する。

そのため、授業、学校行事、部活動のさらなる充実を図る。

今年度の重点目標

授業の質を高め自学自習を徹底し、生徒の夢の実現を支える

たくましい精神と責任感を養い、部活動・学校行事に主体的に取り組ませる

自主自律の精神の下、薫りのいみじき自由闊達な校風を高揚する

重点実践事項

- 1 授業研究に励み、質の高い授業を実践する。
- 2 自ら学びに向かう学びの姿勢を確立させる。
- 3 キャリア教育の実践により、主体的に考え行動できる生徒を育成する。
- 4 適切な情報の提供による進路意識の高揚を図る。

重点実践事項

- 1 基本的生活習慣を確立させると共に、校内の美化を徹底し学習環境を整える。
- 2 生徒一人一人の把握に努め、心身の健康を支援する。
- 3 部活動・学校行事への積極的な取組を促し、文武両道を実践する。
- 4 生徒の主体的な課題研究活動を支援し、グローバル社会に対応できる生徒を育成する。

重点実践事項

- 1 伝統の重みを感じつつ、おおらかな校風を大切にする。
- 2 人間、社会、自然の様々な事象に興味・関心を持たせ、科学的に探究する態度を育てる。
- 3 生徒の学びを幅広く支え、知的好奇心を高める。
- 4 高い理想のもと、豊かな徳性と深い知性を身につけさせる。